

会の運営をめぐる活発な討論

昨年度の実績を引き継ぎ工業会との交流強化をめざす

令和8年度第28回通常総会を開催

6月19日(金)

コミュニティセンター



埼玉
西部経済

同友会だより

Vol.26

令和8年8月18日

事務局
埼玉県川越市竹野
14番地17
TEL: 049-231-7811



6月19日(金)午後5時より令和8年度の通常総会がコミュニティセンターで開催されました。今年度の同友会活動の在り方、方向性をめぐって活発な論議がなされ、各委員会の活動方針と予算案が採択されました。

「各委員会の尽力に感謝」

山根会長挨拶



冒頭、山根会長があいさつに立ちました。会長は就任一周年の一年間を振り返り、「同友会設立の本来の趣旨に立ち返る」という思いのもと、工業会との交流、地域諸企業との交流を軸に据えて活動してきた。各委員会の皆さんの協力によって予想以上に多彩な事業を行うことができたと思っている」「各委員会の皆さんにこの場を借りてお礼を言いたい」と述べられました。そして、今年度は余裕をもってこの流れを定着させていきたいと抱負を語りました。

満場一致で8年度方針を採択

議長、副議長の選出の後、3委員会からの議案提案がなさ



議長団 山根氏、志村氏



佐々木副会長の議案提案

れました。令和7年度の事業報告、決算と8年度事業計画案が満場一致で採択され、今年度のスタートが切られました。

運営を巡り活発な論議



また今回は、限られた予算のもとでどのように同友会を運営していくのか、予算案の個人会員、法人会員の在り方をめぐっても活発な討論が交わされ、この一年間を通じて論議を重ねていこうと全体で一致しました。参加した会員それぞれ同友会に対する真剣で熱い思いを感じる論議でした。

坂戸市立住吉中学校の先生から
職場体験への協力要請

今回坂戸市立住吉中学校の千葉先生から、一年生の職場体験の受け入れにぜひ協力をお願いしたいという申し入れがあり、総会の最後に特別報告として趣旨と概要を説明していただきました。多彩な業種の企業で構成する地域の経済団体としての同友会への熱い期待を感じました。

懇親会

総会終了後、懇親会が持たれ、会員のmanachioさんから提供されたお弁当を食べながら懇談しました。総会の緊張から解かれ、皆さんリラックスして今後の抱負を語りあっていました。



住吉中学校 千葉先生



「食と健康の理想郷づくり」にかけた情熱に感嘆



第二回異業種交流会

26年3月2日(月) 11:30~
担当：研修親睦交流委員会

3月2日(月)、研修親睦交流委員会が主催して株式会社サイボク代表取締役会長 笹崎静雄様の講演会を開催しました。広大な敷地にレストラン、ミートショップ、農産物直売所、アスレチック広場、さらに天然温泉まで兼ね備えた日高市のサイボク。今や全国から観光客が訪れる人気の一大「豚のテーマパーク」。50年前、日高の地に開いた小さなミートショップをここまで発展させた笹崎会長さんの経営哲学を、多くの参加者がじっくり聞かせていただきました。

園内ガイドツアー サイボクの原点に触れる



園内を案内してくれる広報課沼崎さん。創業者夫妻の像の前で

することを沼崎さんは教えてくれました。DLG(ドイツ農業協会)をはじめとする様々な国際大会で多くの金メダルを受賞しているサイボクのハム、ウインナーづくりの背景にある深い思いに触れることができました。

講演会に先立ち広報課チームの沼崎政和様に園内を案内していただきました。華やかなレストランやカフェ、ショップが並ぶ敷地の一角に、命を提供してくれる豚君に感謝する碑が、また全国から2000人の研修生を集め養豚の育成に尽力した創業者の思いを記した碑が静かに立っている。



「畜魂碑」一傍に「豚さん牛さんありがとう」の言葉が添えられている。



創業者・笹崎龍雄夫妻の像

笹崎会長講演会

経営の神髄に学ぶ

学生時代に恩師から薦められた「古典に学ぶ」ことを心掛けてきたという笹崎会長は、『論語』や『荀子』『易経』などの中国の古典、世阿弥の『花伝書』などの言葉を引きながら

名刺交換会

鳥風月」の優れた泉質を生かすために毎日お湯を入れ替え、そして掃除の手間を惜しまないという姿勢。笹崎会長と社員の皆さんの、食と健康の理想郷を創るのだという熱き思いに、参加者一同胸を打たれたのでした。

持田研修親睦交流委員長が謝意を述べたのち、参加者全員が会長と名刺交換し感想を述べました。会長は一人一人に温かい言葉をかけてくださいました。

参加者それぞれが今回の研修で得たものを自身の会社や同友会の運営に生かすことを胸に誓って解散しました。



聴衆を引き込む会長の講演



笹崎静雄会長

お話をされました。少年時代の体験から経営者としての歩み、「食と健康の理想郷づくり」にかけた思い、経営哲学、そして現在の世界と日本の中でいかに生きるべきか。話は壮大に広がっていきます。でも、このお話が難解どころかユーモアたっぷりで分かりやすく、聴衆はいつのまにか笹崎会長のお話の世界に引き込まれ、会場は何度も大きな笑い声に包まれました。

「人に良いと書いて食」という信念のもとに健康な豚を育て、安全な食材を作ること全力を傾けてきたこと。また園内に湧き出した温泉「花



小江戸川越の歴史と伝統・そして「いま」に触れる



■川越ゆかりの日本画家・
橋本雅邦の作品を鑑賞

株式会社龜屋の代表取締役社長、山崎淳紀様のご案内のもと公益財団法人山崎美術館を見学しました。橋本雅邦画伯がいかに優れた画家であったか、また、西洋画の良いたところを取り入れたうえで、



山崎美術館・株式会社龜屋様見学

26年5月19日(火) 10:00～
担当：研修親睦交流委員会

第四回異業種交流会

それまでなかった「日本画」という新たなジャンルを作ったという絵画の歴史についても詳しくお話を聞かせていただきました。

■川越の街並みの歴史と 和菓子作りの伝統を学ぶ

また、川越の歴史についてもお話しいただき、川越は江戸時代から日本橋とのつながりが深く、川越の蔵造りの町並みは、日本橋の町並みを参考にできたというお話や宝暦(1756)年から続く龜屋の歴史についてもお話しいただき、お菓子作りについても、変わらぬ美味しさを維持するためにはその年その年の気候に合わせて、分量などを細かく調整しながら伝統の味を守り続けている等、とても勉強になりました。



歴史が刻まれた重厚な蔵造りの店舗



創業から変わらない菓子づくり。
江戸の昔からの味を伝える。



■川越の「いま」、 「コエドテラスでお昼」

お昼は、埼玉りそな銀行跡地にある「りそな コエドテラス」内 AZURITI KOEDO さんで、パスタランチコースを堪能しました。



緊張も解けてホッと一息、会話が弾みました。

令和8年賀詞交歓会を開催

26年2月3日(火)

川越ラ・ボア・ラクテ

担当：総務地域振興委員会

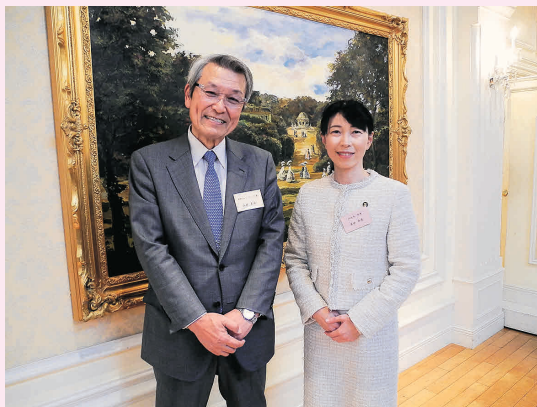
富士見工業団地工業会と埼玉西部経済同友会の合同で、今年も賀詞交歓会が盛大に開催されました。



大勢の来賓をお招きし、100名を超える会員の参加の下開催されました。



鶴ヶ島市長小川尋海様(中)と工業会宝地戸会長(右)、同友会山根会長(左)



川越市長森田初恵様と同友会山根会長



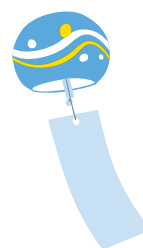
工業会の皆さんと、又同友会員同士で名刺を交換し交流を深めました。

令和8年度講習会及び納涼会を開催

26年7月16日(木) 15時30分～コミュニティセンター

担当：研修親睦交流委員会

今年も工業会と合同で講習会、それに引き続いて納涼会を開催しました。講習は「工業地域における防犯対策」というテーマで西入間警察署の担当の方にお話をいただきました。その後、工業会、同友会の皆さんは冷えたグラスを傾けながら近況を語り合っていました。



埼玉西部経済同友会 入会のご案内

**あなたも、地域の交流を深め、
ビジネスチャンスを
広げてみませんか！**

■入会資格：本会の目的に賛同する人なら、
どなたでも入会できます

【本会の目的】

- ・本会は富士見工業団地工業会と連携して地元企業との異業種交流を深め、会員相互の啓発・親睦と地域社会及び経済の活性化を図る
- ・地域経済人との出会いと対話・地域の諸問題を考える場の提供

■会員の種類

法人会員 法人格(株式・有限等)を有する事業所
個人会員 法人を除く個人事業者と事業を営まない個人

■会費について

法人会員 入会金 5,000円
会費 36,000円/年(3,000円/月)

個人会員 入会金 5,000円
会費 12,000円/年(1,000円/月)

※中途脱会者への入会金・会費の返却は行いません。

■入会のお問い合わせ

一まずは 事務局へ入会希望のお電話を！
Tel 049-231-7811